



ブックちゃん通信

中央図書館だより 第107号 ころこにうるおい 本のあるくらし
平成27年 5月 1日 富士宮市立中央図書館 TEL26-5062
図書館ホームページアドレス <http://library.city.fujinomiya.shizuoka.jp>

新しく購入を始めた雑誌をお知らせします！

- ★「小説野生時代」(文芸) KADOKAWA
- ☆「孫の力」(育児・生活) 木楽舎
- ★「GOETHE (ゲーテ)」(男性向け・生活) 幻冬舎
- ☆「ニナズ (nina's)」(家庭・育児) 祥伝社
- ★「Forbes JAPAN (フォブスジャパン)」(経済) アトミックメディア
- ☆「月刊剣道時代」(スポーツ) 体育とスポーツ出版社
- ★「近代柔道」(スポーツ) ベースボール・マガジン社



新刊雑誌を何冊かご紹介します。

「孫の力 (まごのちから)」



『お孫さんができても、人生これから！お孫さんといっしょに心から毎日を楽しもう！』そんな大人を応援する雑誌。ちなみに5月号の特集は『定年後にデビューできる30のこと。』今の60歳はまだまだこれから。60歳から、新しく始められることを紹介しています。



「月刊剣道時代」「近代柔道」

人気のあるスポーツといえば、野球にサッカー、バスケット。最近ではテニス。外国生まれのスポーツが目立ちますが、日本の武道の魅力も忘れてはいけません。剣道と柔道のそれぞれの専門誌。読んでみませんか？新購入ではありませんが、忘れてはいけない日本のスポーツ『相撲』の雑誌「相撲」もありますよ。



各雑誌とも、最新刊は館内でご覧ください。バックナンバーは貸し出しできます。



親子で楽しむ 絵本の時間



図書館には約35,000冊の絵本があります。(複本を含みます) 毎年、新しい絵本が入ってきますが、中には長い間、ずーと読み継がれている絵本も。そこで、今回は**長く読み継がれている絵本をヒントで紹介**します。(答えは裏にあります。) この絵本のタイトル、お子さんとどちらが先にわかりますか？

この絵本の主人公は、**世界中で一番よわむしな男の子**。
そして、**夢は「飛行士になること」**。
そんな男の子の家にある朝やってきたのは、
赤色のちいさなライオン。
「ぼくがきみを強くしてあげるよ！」



え、この絵本なあに？



お父さんや、お母さんが、子どもの時、楽しんだ絵本を、お子さんに読んであげられたら、とても素敵なことです。

テーマコーナーのご案内



季節やテーマに合わせて集めた本の紹介をしています。
中央図書館には、一般向け、YA向け、児童向けに、各コーナーにテーマコーナーを設置しています。
テーマコーナーの図書は貸出ができます。利用してみませんか？



一般向けテーマコーナー サービスカウンター前テーマ書棚にて

- ★「文化を感じる旅」(5月21日まで)
- ★「環境」(5月23日から)



児童向けテーマコーナー 児童コーナー入口書棚にて

- ☆ 小寺啓章さんおすすめの本
- ☆ 季節の本。

小寺さんは平成27年児童文学講演会の講師です。

雨の本など季節にあわせた本を紹介します。



YA(中高生)向けテーマコーナー

青少年向けコーナーの窓側書棚にて

- ★部活の本

それぞれ、担当が「みなさんに読んでほしい！この本おすすめですよ！」の気持ちで選んだ本が、あなたに出会うのを待っています。ぜひ手をのばしてみませんか？



中央図書館休館日のお知らせ

5月の休館日：4日(月)・5日(祝・火)・11日(月)・18日(月)・22日(第4金)・25日(月)

6月の休館日：1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・26日(第4金)・29日(月)

7月の休館日：6日(月)・13日(月)・20日(月)・21日(祝・火)・24日(第4金)・27日(月)



中央図書館開館時間：9時～17時、水・木・金曜日は夜7時まで開館しています。(休館日をのぞく)

※ 休館日、開館時間を変更する場合は、図書館ホームページ、館内の掲示等でその都度お知らせします。

図書館のこんなこと知っている？



「全国の電話帳」



富士宮市立中央図書館には、全国の「電話帳」があります。
北海道から、沖縄まで。ハローページの企業名版と個人名版、
タウンページの職業別があります。「あの会社の電話番号は？」
「あの人の電話番号は？」そんな時に住所とお名前が判れば利用できます。
ただし、振り込め詐欺等の心配や、携帯電話の普及で家の電話の設置をしないなど、掲載をしていない場合もあります。ご注意ください。



親子で楽しむ 絵本の時間 の答え



答え：絵本は「ラチとらいおん」(マレーク・ヘロニカ作 福音館書店)です。
この本は1965年に、日本で初版が発売されました。

作者のマレークさんは1937年ハンガリー生まれの女性です。
弱虫なラチがライオンの力をかりて勇敢な子どもになっていくこの絵本に
勇気をもらった子どもたちはたくさんいます。ぜひ読んでみてください。

